

製品名: カルディオトロフィン-1 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07929**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	23kDa

抗原情報

遺伝子名	CTF1
別名	Cardiotrophin-1 (CT-1)
遺伝子 ID	1489.0
SwissProt ID	Q16619
免疫原	ヒトカルジトロフィン 1 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 151-200

背景

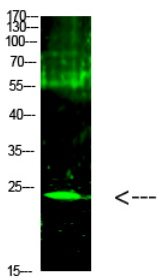
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、in vitro で心筋細胞肥大を誘導する分泌型サイトカインです。ILST/gp130 受容体に結合し、活性化することが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの転写バリエーションが見つかった。

ています。[RefSeq 提供、2008 年 12 月],機能: in vitro で心筋細胞肥大を誘導します。ILST/gp130 受容体に結合し、活性化します。類似性: IL-6 スーパーファミリーに属します。組織特異性: 心臓、骨格筋、前立腺、卵巣で高発現します。肺、腎臓、脾臓、胸腺、精巣、小腸では低発現です。脳、胎盤、肝臓、脾臓、結腸、末梢白血球ではほとんど、または全く発現しません。、

研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;Jak_STAT;

画像データ



1,マウス腎臓細胞のウェスタンブロット解析。1:1000 希釈の Cardiotrophin-1 ウサギポリクローナル抗体を使用 (4°C、一晚)。二次抗体: ヤギ抗ウサギ IgG IRDye 800 (1:5000 希釈、25°C、1 時間)